



群馬ダルクについて

群馬ダルクは、2006年に群馬県高崎市に開設しました。2007年よりNPO法人群馬ダルクとなりました。古い日本家屋を2棟借り、治療初期段階と中期後期段階で棟を分けて集団生活をしております。定員20名ほどの入所施設です。設立以来、数多くの薬物・アルコール依存症で苦しんでいる方々と、その家族の支援をしてきました。

群馬ダルクは欧米の治療システムであるTC(Therapeutic Community)治療共同体を導入しております。依存症治療の先進国である欧米の依存症回復支援施設に研修に行き、翻訳、開発した先進プログラムが多数あり、群馬ダルクをはじめ県内外のダルク・家族会・矯正施設・各種関係機関にてプログラム提供しております。

2018年には、男性も女性も利用できる通所施設(自立訓練・生活訓練)である障害福祉事業所トウディが開設され、2021年より、さらなる幅広い支援を実現するため就労継続支援B型もはじまり、トウディ多機能型事業所となりました。まだ治療につながれずに苦しんでいるより多くの依存症者の支援ができるようになりました。

県民をはじめ教育機関・各種関係機関を対象とした啓発活動を積極的に行い、誰にでもなりうる可能性のある身近にひそんでいる「依存症」という病気を知ってもらい、予防につなげる機会と、治療につなげる機会を作っています。

群馬ダルクのスタッフは、みな経験のある当事者です。依存症問題により人生がどうにもならなくなってしまった1人です。ダルクで治療プログラムを受け、人生を取り戻し、つかわない今日一日を継続しています。同じ境遇だった私たちと共に依存症に囚われられない自由を生きませんか。

ダルクには解決策があります。

※女性については通所施設のみの利用となります。

ひとつでも当てはまるものがありますか？

- ストレスを感じると薬物・アルコール・ギャンブルなどで解消することが習慣になっている。
- 依存症問題で家族や友人・仕事や学校生活に支障が出てきて、依存症について詳しく知りたい。
- 止めたいけど止められない。精神病院・刑務所の往復など・・・。同じことの繰り返し。
- 薬物・アルコール・ギャンブル問題で、相談する場所が分からない。
- 相談したいけど、逮捕されたり、周囲に依存症問題が発覚するのが不安で誰にも相談できない。
- 矯正施設から出所後に薬物を止めづけるためのプログラムを受けたい。
- 回復プログラムを受けたいが、金銭面が不安。
- 家族や恋人・仕事の関係者・友人や身近な人の依存症問題をどうにかしたい。
- 薬物で逮捕されている家族や恋人を助けたい。
- 依存症者の対応法が分からず振り回されてしまう。愛情を注いでも状況が悪くなるばかり・・・。

1人で抱え込まないで、聞きたいたこと知りたいことを何でも相談してください。
個々の問題にそった解決策を考えます。秘密は厳守します。

Night care

ナイトケアセンター（入所施設）

ナイトケアセンターである群馬ダルクは男性専用入所型回復支援施設です。依存症治療の先進国である欧米の治療システム、治療プログラムを導入しております。

集団生活(人間関係・規則・役割分担)を通じ助け合い、依存症の行動様式・生活習慣を見直し、生きやすくなること、依存症に頼らない生き方を学んでいきます。

入所期間は18ヶ月～2年を目安に、個々の問題やニーズにあわせて、治療プログラムを組み立てます。



Day care

デイケアセンター（通所施設）

デイケアセンターであるトウディ多機能型事業所は、男性も女性も利用できる通所施設です。自立訓練(生活訓練)、就労継続支援B型のサービスを提供しております。

精神障害を抱える方をはじめ、依存症やそれに類する問題でお困りの方に対し、地域において自立した日常生活、又は社会生活を営んでいくために必要な訓練をします。

欧米の先進治療プログラムをはじめ、同じ境遇の仲間とのつながりの中で、新しい生き方を培っています。



What is addiction?

依存症とは？

WHO(世界保健機関)では精神疾患と認められています。

依存症が発病していく過程は、快感や高揚感を感じる特定の物質の摂取や、特定の様々な行為を繰り返し行った結果、その刺激がないと精神的に不快な症状がともなう状態になります。この渴望を抑えるために自分自身や周囲に害が出ても、ある特定の物質の摂取や、特定の様々な行為が自分の意志ではコントロールできなくなり、「やめない」または「やめられない」状態になり、依存症へと発展していきます。誰にでもなりうる脳の病気(障害)です。

薬物依存症には違法薬・合法薬・処方薬・市販薬・お酒などがあります。

依存症全てに共通することは、病気になると一生付き合っていかなければいけない病気になります。

依存症は進行性で慢性的な病気で、完治はありません。断薬して一定期間使用しないだけで治るということはありません。適切な治療を適切な期間受けて、依存症に頼らない生き方を学び継続していくことで病気の進行を止め続け、回復していくことはできます。

依存症の悪循環から治療のプロセスへ。ダルクには解決策があります。同じ境遇の仲間とともに、依存症に振り回されない自由を生きていきませんか？「依存症＝病気」です。

Family care group

群馬ダルク家族会

毎月第4週の日曜日に 13:30～17:30まで定期的に開催しております。

※日程と場所に変更がある月もあります。ホームページ内の家族会日程表またはお電話にてご確認ください。

依存症者を抱えるご家族・パートナー・友人の方へ。家族会で一緒に考えませんか？

依存症は病気です。愛では治りません。治療が必要です。

群馬ダルクに入所・通所していなくても誰でも参加できます。

各種関係機関の方の家族会見学もできますので、お気軽にお問い合わせください。

Prevention Education Lectures

予防・啓発活動・情報発信

若年層向け 学校などへ薬物乱用防止教育の講演に講師派遣をしております。

各種関係機関向け 依存症と回復についての研修や講演などで講師派遣をしております。

薬物離脱教育 少年院・刑務所などの矯正施設へ薬物離脱教育の講師派遣をしております。

依存症講座 依存症、共依存症に関するテーマで定期的に開催しております。

プログラム提供 依存症、共依存症に関するプログラムを各地のダルク・家族会にて提供しております。

群馬ダルクでは依存症治療の先進国である欧米に研修に行き、翻訳、開発した先進プログラムが多数あります。

受刑者の身元引受け 少年院・刑務所などの矯正施設の受刑者からの相談に応じ、手紙や面会を通して回復の方向へつながします。

Consultation

ご相談

お気軽にお問い合わせください。秘密は厳守いたします。お電話か、ホームページのお問い合わせフォームから受け付けております。

ご相談・お問い合わせは

特定非営利活動法人 群馬ダルク

〒370-0002 群馬県高崎市日高町144番地

TEL/FAX 027-363-3308
入所相談受付 月～金 9:30～17:00

info@gunmadarc.jp
※24時間受付

ホームページ <https://gunmadarc.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/gunmadarc/>



トゥディ(多機能型事業所)

自立訓練(生活訓練) 就労継続支援B型

〒371-0822 群馬県前橋市下新田町588

TEL 027-289-0702 FAX 027-289-0703
通所相談受付 月～金 10:00～16:00

mail@gunma-today.jp
※24時間受付

ホームページ <https://gunma-today.jp>



■このパンフレットは令和元年度共同募金(2年度事業)新しい活動を「つくりだす」助成を受けて作成いたしました。

依存症回復支援施設



群馬ダルクでは、
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症や
それに類する問題でお悩みの方の回復を支援します。

Drug Addiction Rehabilitation Center